

薬連ハイライム

神谷まさゆき後援会活動について

神谷まさゆき中央後援会では、薬剤師の代表として国政で奮闘する神谷まさゆき参議院議員を支え、その活動を全国へ広げる取り組みを進めています。神谷議員は薬剤師としての現場経験を生かし、国民の健康と安心を守るための制度・政策の実現に全力で取り組んでいます。

薬剤師が地域で専門性を発揮し、国民に貢献していくには、現場の努力だけでなく、それを支える制度・政策が不可欠です。その原動力となるのは、私たち一人ひとりの声と行動です。薬剤師の未来は、与えられるものではなく、自ら切り拓くものです。今こそ全国の薬剤師が一丸となり、政治活動を力強く支えていきましょう。

現在、重点地区への訪問活動も始まっています。ゼ

ひ積極的にご参加ください。また、室内ポスターや名刺型資料も活用し、職場の仲間や関係者への周知をお願いいたします。休憩室やデスク周りなど、身近な場所から支援の輪を広げてください。

私たちの行動が、薬剤師の未来、そして国民のより良い医療を創ります。引き続き、ご支援とご協力をお願い申し上げます。



オレンジ日記

次年度予算概算要求を踏まえた今後

参議院議員・薬剤師
本田 顕子



全国各地で自然との向き合い方が困難な状況にあります。犠牲となられた方へ哀悼の意を表し、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、復旧・支援活動をされている皆様に深く感謝申し上げます。8月31日、令和9年度予算をつくる上での土台となる概算要求が締め切られました。

政府全体で概ね143兆円の一般会計総額に加えて、医療・介護・福祉等分野、創薬やワクチン・抗菌薬等の確保支援などは、概算要求時点では金額を提示しない「事項要求」となっています。また、今回の要求においては政府全体として国土強靱化を着実に進めるための予算が重点化されています。

高市内閣において初めて要求段階から着手する今回の予算編成では、「強く豊かな日本」とするための新たな投資枠を創設し、経済安全保障上特に重要な17分野は要求の上限を設けない等の独自色が出されています。

「責任ある積極財政」の考え方の下、成長に必要な投資を大胆かつ戦略的に進めていくとしても、財政の持続可能性も考えなければなりません。既に各府省では「補助金・基金等の見直し」作業が進められており、来年4月予定の食品消費税減税分の財源を含め、年末の予算編成に向けて様々な課題に取り組まなければならない状況です。

薬剤師および薬業関連予算の確保に向けて、現場の実情や裏づけとなる実績データも生かしながら、人のため、地域のため、国のために大切に使うことのできる予算編成に関わってまいります。

政 幸 だ よ り

高齢者におけるポリファーマシー対策

参議院議員・薬剤師
神谷 政幸



厚生労働省は「高齢者におけるポリファーマシー対策の普及啓発資料について」の通知を発出しています（令和8年7月31日付）。

同通知には、高齢者の医薬品適正使用の指針の①総論編と②各論編（療養環境別）、③病院および④地域における高齢者のポリファーマシー対策の始め方と進め方に関する普及啓発資料が紹介されています。

地域における高齢者のポリファーマシー対策の始め方と進め方では、患者さんとその家族、医療従事者との関係構築とポリファーマシーへの理解に向けて小規模から始めると取り組みやすいと案内しています。また、多職種によるカンファレンスに参加し連携を図る。デジタルやツールを活用して効率的に対象患者を抽出する。かかりつけ医や多職種と協力する関係を築くなどの準備に始まり、目的としては薬物療法の適正化を目指し高齢者の特徴に配慮したよりよい薬物療法を実践して問題の解消・改善を図ることとなっています。

皆さまもご承知おきのとおり高齢者は加齢による生理的な変化や複数の併存疾患を治療するにあたっては医薬品の多剤服用等があり、これに伴って安全性への配慮が必要となります。本年度の調剤報酬改定におきましても同対策は薬局の対人業務として評価に取り上げられています。今回の資料は関係者の方々と共有いただけましたら幸いです。私も皆さまと共に地域医療への貢献に尽力してまいります。